

令和8年度 評価基準

教科	総合的な学習の時間	学年	第5学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
みんなが過ごしやすい学校にするためには	11	○福祉、健康、安全などの観点から自ら学校生活での課題を見だし、探究的な学習活動を通して多面的に調べ、関連付けながら理解を広げたり深めたりすることができる。また、そこで得た学びを他者に伝え、今後の生活に生かそうとする態度を養う。	○身の回りの人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、学校の環境や設備の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付くことができる。	○身の回りの人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に考えたりすることができる。また、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現することができる。	○身の回りの人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、みんなが安心して過ごせる学校の実現に向けた環境や設備を考え、自ら社会に参画し、学び得たことを今後の生活に生かそうとしている。
音覧会を盛り上げよう	10	○ものづくり、他者意識、おもてなしなどの観点から自ら展覧会での課題を見だし、探究的な学習活動を通して多面的に調べ、関連付けながら理解を広げたり深めたりすることができる。また、そこで得た学びを実際に表現し、今後の生活に生かそうとする態度を養う。	○美術館や展覧会に関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、美術館の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付くことができる。	○美術館や展覧会から問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に考えたりすることができる。また、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現することができる。	○美術館や展覧会についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、来た人に楽しんでもらえる展覧会の実現に向けた環境やおもてなしを考え、自ら学芸員として参画し、学び得たことを今後の生活に生かそうとしている。
ウィンタースクールって何？	14	○自立、自己・他者理解、集団生活、雪国のくらしなどの観点から、自らウィンタースクールに向けた自分や学級、学年の課題を見だし、探究的な学習活動を通して多面的に調べ、関連付けながら理解を広げたり深めたりすることができる。また、そこで得た学びを実際に表現し、今後の生活に生かそうとする態度を養う。	○ウィンタースクールや集団生活に関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、自分自身や友達の特徴やよさに気付くことができる。また、自分たちの生活が人々の努力や工夫によって支えられていることに気付くことができる。	○ウィンタースクールや集団生活からめあてを設定し、その達成に向けて計画を立てたり、自己・他者理解を基に考えたりすることができる。また、考えたことを実践し、試行錯誤しながら、修正していくことができる。	○ウィンタースクールや集団生活についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、学年全体がよりよく活動できるウィンタースクールの実現に向けた取組みを考え、実践し、学び得たことを今後の生活に生かそうとしている。